

骨粗鬆症患者様の早期診断・早期治療にご協力をお願いします

先生方に置かれましては益々ご清祥の段お慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当院では地域住民の健康長寿を目指し、骨密度測定を積極的に行い
早期診断・早期治療を行っていきたいと考えております。
ご存知の通り骨粗鬆症による大腿骨をはじめとする骨折は、脳血管疾患、
認知症に次いで寝たきりの原因となり、更に高齢による衰弱を除くと要介護
となる二番目の原因ともなる疾患です。
しかしながら、骨粗鬆症の治療率は、極めて低く大きな問題とされています。
現在、我が国には約 1,300 万人の骨粗鬆症患者がいると考えられていますが
実際治療を受けているのはわずか 20%です。

つきましてはプライマリケアを担っている先生方と協力し脆弱性骨折のリスク
のある患者様をご紹介いただきたいと思います。（リスクのある患者様：別紙）
当院でその患者様のレントゲン撮影、腰椎・大腿骨骨密度測定を施行し、
（必要時 ミネラル・骨代謝マーカーなどの血液検査を追加）結果に基づいて
薬剤選択等のアドバイスを行い、以後の処方・治療継続は紹介元の先生方に
お願いしたいと考えております。

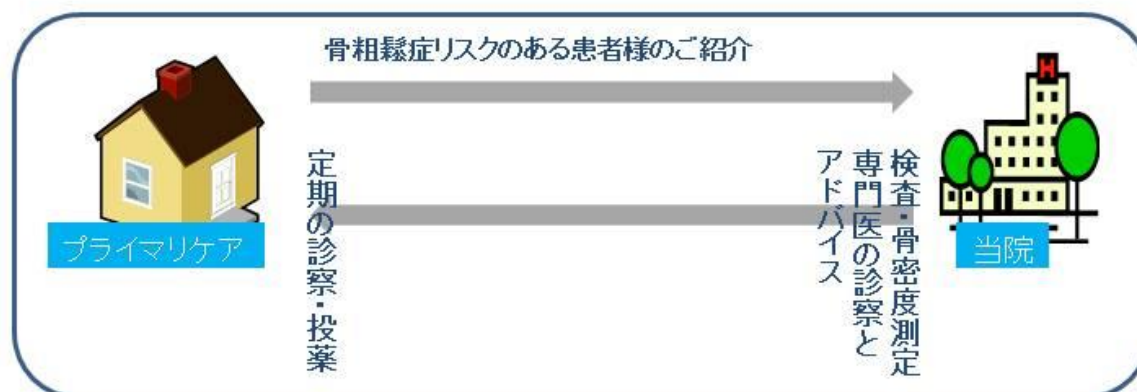
なお、定期的な検査として 6 か月毎もしくは 12 か月後毎に当院再診予約を
とらせていただき、それ以外に患者様に変化が見られた時の検査及び診察は
その都度ご紹介していただければと思います。

先生方には何かとご負担をおかけ致しますが
何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

近畿大学医学部奈良病院
整形外科

骨粗鬆症医療連携

骨粗鬆症患者様の早期診断と早期治療にご協力をお願いします



かかりつけ医の先生にお願いすること

- DEXA診断のご紹介
- 患者様ご自身の希望のある方
- 下記の項目が一つでも当てはまる方
 - 1) 70歳以上の女性
 - 2) 大腿骨頸部骨折の家族歴のある方
 - 3) 最大身長より2cm以上低くなった
- 閉経後糖尿病などの生活習慣病のある方
- 骨粗鬆症治療薬の継続
- 変化が見られた時の当院への紹介
- 1年後の再検査依頼

当院が行うこと

- X線撮影、DEXA(腰椎、大腿骨)、血液検査
- 骨粗鬆症治療薬開始※
- 変化が見られた時の対処
- 1年後の再検査

※経口薬、外来での注射、自己注射の薬剤を処方する可能性があります。

※ビスホスフォネート製剤に関しては注射での継続をお願いする可能性があります。

※自己注射製剤が必要な患者様には、当院が導入をいたします。

導入後1ヶ月後に血液マーカーの推移確認のため患者様には再来院いただき、その後に逆紹介いたします。在宅自己注射指導料等が算定できます(別添資料)。

近畿大学医学部奈良病院
整形外科

骨密度測定検査予約申込書(医療機関専用)

FAX (0743)77-0902

平成 年 月 日

近畿大学医学部奈良病院

患者支援センター 行

TEL (0743)77-0880 内線2050

●外来受診 整形外科 ●医師名 山崎 顕二

●診察・検査日時：曜日・時間と検査内容については ○ で囲んで下さい。

○受診第1希望日 平成 年 月 日 ○受診第2希望日 平成 年 月 日

月曜日 11時 火曜日 11時 水曜日 11時 水曜日 14時

検査について

骨密度のみ 骨密度・採血・胸部レントゲン 当院に一任

* 日時については、予約状況により、ご希望に添えない場合がございます。ご了承ください。

●お願い

患者さまにお渡し頂く、診療情報提供書に既往症をご記入頂けますと幸いです。

紹介元医療機関名

住所
電話
F A X

フリガナ		当院受診歴 有 無	当院診察券 IDNo
氏 名		男 ・ 女 様	生年月日
			明・大・昭・平 年 月 日 () 歳
世帯主 又は 被保険者	フリガナ 氏 名	続柄 本人・家族	
現住所 〒		TEL () -	
		連絡先 () -	

健康保険証

保 険 者	記号				番号			

後期高齢者

保 険 者								

公 費								

割 負 担				

* 前期高齢者・後期高齢者
医療対象者につきましては、
必ずご記入下さい。